魚津市

魚津市の概要

魚津市は富山県の東部に位置し、面積は200.61平方キロメートルで、正面には水深1,000mを超える富山湾が広がり、背後には標高2,400m級の山々がそびえます。
海抜0mから標高2,400m以上の山岳地帯までが、奥行わずか約25kmに収まる大変急峻な地形から成り立っています。この地形は海中まで続き、水深1,000mにまで達します。

この高低差3,400mの地形の中を、山からの清らかな雪解け水が、川や伏流水といったさまざまな経路で海（富山湾）に流れ出ています。富山湾の海水は、蒸発して雲となり、毛勝三山や僧ヶ岳などに雨や雪となって降り注ぎ、また海へと戻っていきます。魚津市では、このような水の循環システム『魚津の水循環』がひとつの街で完結し、一目で見渡せる世界的にも稀な地形をしています。

豊富な水は、人々の暮らしを潤し、さまざまな農作物を育み、富山湾は美味しい魚の宝庫となっています。魚津港には「ホタルイカ、ベニズワイガニ、バイ貝、ゲンゲ、甘海老」といった深海系の海産物が、驚くほどの鮮度で水揚げされます。

企業版ふるさと納税詳細はこちら

▶▶▶

企業版ふるさと納税プロジェクト

①魅力あるしごとをつくりそだて、若者・女性から働く場として選択されるまちづくり

例えば…

- 多様な交流と連携の推進
- 農業の振興
- 林業の振興
- 水産業の振興
- 工業・商業の振興
- 雇用・労働環境の充実

②にぎわいの空間をつくり、魚津への新しい人の流れを生み出すまちづくり

例えば…

- 多様な交流と連携の推進
- 定住対策の充実
- 観光の振興
- うるおいと緑のあるまちの形成
- 中心市街地のにぎわいの創出
- 住宅対策の推進

③安心・安全な暮らしを守り、子供を地域全体で育てるまちづくり

例えば…

- 定住対策の充実
- 災害等危機管理体制の充実
- 日常生活の安全確保
- 切れ目のない子育て支援の推進
- 子育て環境の整備
- 学校教育の充実
- 災害に強いまちの形成

④活力ある地域をつくり、持続可能なふるさと魚津を目指すまちづくり

例えば…

- 市民参画・協働の推進
- 水と緑の保全と活用
- 地球温暖化防止対策・循環型社会の構築
- 持続可能な行財政経営の推進
- 生涯学習の推進
- 地域で支えあう福祉社会の推進
- 健康づくりの推進